令和８年度 多摩府中保健所における災害対策に係る取組

資料５-２

【集合研修を通じた支援】

概　要

- 令和７年度の研修のアンケートでは、**避難所の様子がリアルに再現され効果的な訓練だった**との評価が多く、**避難所運営部門の職員にも参考になる内容である**との意見があったため、令和８年度も避難所における保健活動をテーマとしつつ、**日数や対象を拡大して実施**
- 保健所の専門職（衛生監視、保健師）を講師とした、**避難所における環境・食品衛生対策、感染症対策についての講義を新たに実施**

目　的

発災後72時間以降の避難所で想定される衛生面の問題や、感染症、疲労・ストレスなど、**様々な保健活動を可視化した避難所を巡回し、実践的な体制整備の必要性を理解する**

研修の様子

- 多摩府中保健所内会議室を架空の小学校の避難所に見立て、避難所で想定される衛生問題・健康課題を具体化
- 保健活動チームとして、A～Eの各ポイントを巡回しながら災害関連死や二次健康被害の予防に向けたポイントを学ぶ演習形式で実施

<実施日>
8月６日・７日

<参加実績>
65名
（内訳）
市職員 59名
保健所職員６名

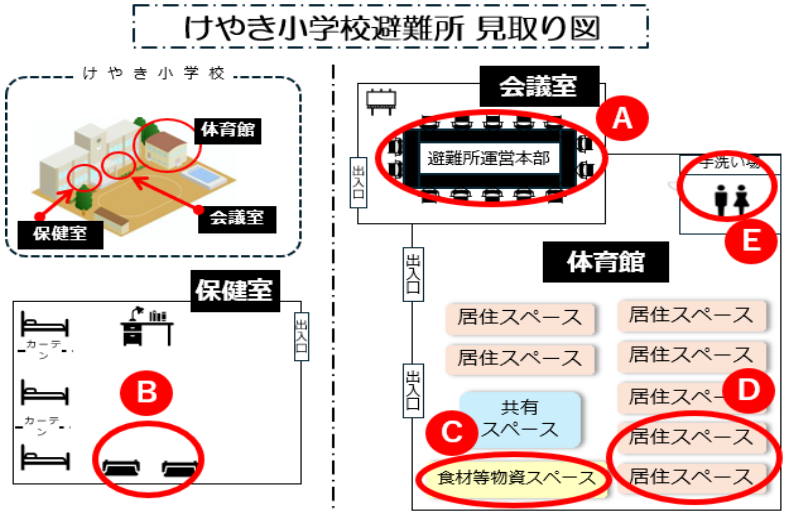
ポイント【B】
幼児連れの
母親の対応



ポイント【C】
食品の
衛生管理



けやき小学校避難所 見取り図



ポイント【E】
トイレ周辺の
衛生管理



ポイント【D】
高齢者（軽度認知症）への対応



令和８年度 多摩府中保健所における災害対策に係る取組

【各市の状況に応じた個別支援】

研修概要

各市のニーズ・課題等を踏まえ、各市の実際の状況（地域防災計画や各種マニュアル等）に応じた研修・演習を個別に実施

府　中　市

日 時 等 ：７月２日　健康推進課、防災危機管理本部 職員 ３名

実施内容：・避難所の開設状況を地図やグラフで可視化するD24H（災害時保健医療福祉活動支援システム：厚生労働省管轄）の概要を説明

・D24Hの訓練画面で、避難所情報を送信・データ化・グラフ化する操作方法を確認

【所内体制強化に向けた取組】

研修概要

＜実施日＞
６月５日
＜参加実績＞
22名
【保健師、事務、衛生監視・獣医・薬剤師】

研　修　内　容

- 災害発生時の職員参集後対応について、保健所災害時アクションカードを活用した初動対応や衛星通信・スターリンクの設置訓練
- 厚生労働省や東京都保健政策部が導入している各システムの操作を確認



東京都防災行政無線電話の操作確認



スターリンクを設置

今後の取組

各市のニーズ・課題等に対応した個別研修（情報管理の演習、各種システムを活用した演習等）の実施